

平成 27 年 11 月 16 日

深谷市長 様

アウトレットへの 50 億円税金投入の
是非を住民投票で問う深谷市民の会
共同代表 岡野 一好
中島 百々代
中村 照芳

花園拠点整備プロジェクトに伴う市費の支出に関する再質問書

10 月 22 日付質問書に対し、11 月 13 日付で回答をいただきました。ありがとうございました。しかし残念ながら私たちの質問をご理解いただいていない回答ですので再質問させていただきます。質問点に正確かつ詳細にお答えいただきますようお願い申し上げます。

1. 市長初当選直後、市長の支援者である建設会社を中心にチェルシージャパン（現在の三菱サイモン）によるアウトレットの民間計画が推進されましたが、当時はその民間計画を取り入れた市地区計画による駅の設置も税投入もない計画として都市計画や農林の調整がされました。その後、現在の公募による税投入計画に変更決定されたわけですが、その変更プロセスと理由について。
2. 現在、市長が説明している 20 年で 130 億、50 億を 7 年で回収の根拠が一体どういう数的根拠なのか。三菱サイモンの引用であることは分りましたが、数字での説明をお願いします。三菱サイモンの提案書は市民への提案と受け止めていいはずだと思いますが、特に固定資産税根拠は三菱サイモン提案における建物など施設投資額が明示されていると思います。
3. 追加投入を断じてしないと受け止めてよろしいですか。
4. 納税者である市民が税金使途を問う権利の存在やその行使が閉ざされることのないことを共通認識と理解しました。その上で、市政と納税者の関係においてどの程度重要なことかと問うているのです。市長自らの政治理念に基づく政治的回答をお願いいたします。

以 上

なお、10 月 22 日付で説明資料の瑕疵について指摘させていただいたものと合わせて今般の再質問のご回答を今月中にいただければ幸いです。よろしくお願い申し上げます。